

知財で
稼ぐ！

鹿児島県知的財産推進戦略 【2022年改訂版】策定のポイント

知財で
守る！

<戦略概要>

- ・ 策 定：令和4年3月(平成19年3月初版策定，以後5年毎に改訂版策定)
- ・ 計画期間：令和4年度から令和8年度まで（5年間）
- ・ 内 容：知的財産を戦略的，効果的に創造・保護・活用することで，県内企業の皆様の「稼ぐ力」の創出につなげていくための各種取組等を掲載しています。

■改訂のポイント

●初心者にもわかりやすく！

知的財産って難しそう…
うちの会社には関係ない…

序章

(新たに追加)

- ・ 漫画による知的財産制度の紹介
- ・ 図による「知的財産権」の紹介
- ・ 県内企業の知財活用取組事例

序章 知的財産について知ろう！

1. 「知財」の種類



資料：(公)知 鹿児島県工業振興課

県内企業の取組事例①

高い開発力と知財戦略で活躍の場を広げるグローバル企業

■農業，環境，宇宙，エネルギーなどの広範な分野で新製品開発
(株)エルム 南さつま市



<主な製品例> (※3.11月末現在)

- ・ 光ディスク修復装置 (自動機世界シェア80%以上・世界37か国で稼働中)
- ・ コンテナ製植物工場「エコナーゼリー®」
- ・ 「アクアファンタジー®」フルカラーLEDを光源とした水中イルミネーション照明



エコナーゼリー®
植物工場などに活用される最新型コンテナ製植物工場。用途に応じた照明を制御することで植物の生育環境を最適化し、高品質・高収量の収穫を実現。



代表者より一言
(株)エルム 代表取締役 南 隆尚
知財戦略は、我が国企業だけでなくビジネスをもっと発展させるために必要不可欠な武器です！

●視覚的に見やすく，わかりやすく！

文字ばかりで
難しそう…

全編

- ・ 図表や写真，取組事例を数多く掲載
- ・ 大学等の産学官連携の取組を詳しく記載

火山灰の活用

加熱調理用プレート

- 火山灰の微細な形状と多孔性を活用
- 耐熱衝撃性・耐熱疲労性を向上させる材料配合を提案，性能試験
- 特許を共同出願し，地元プレートを販売開始
- 特許登録 (特許番号6792760)

- アルバックの粉末製造技術を活用
- 製品の開発で「後火でも料理」な，家庭用製品
- 調理器具やヒータなどへの展開も期待される。

トピック！

「Makuake」で購入総額600万円！
今年6/6〜7/26のプロジェクト期間中，目標金額30万円に対し600万円の応援購入が成立。

- ・ 実施許諾先：真空セラミックス(株)
- ・ 商産名：「火山灰プレートHAIT」



◇県内の大学発ベンチャーの事例①

(鹿児島大学発ベンチャー)

■「唾液による新型コロナウイルス、インフルエンザA,B型検査キット，PCR検査装置」
(株式会社ディクスバイオテック) 鹿児島市 平成18年9月設立

(開発内容)

- ・ 感染性下咽ウイルス病の好感度かつ迅速簡便な検査技術 (H26-28)
- ・ 唾液によるインフルエンザウイルス検査キットの開発 (R元)
- ・ 世界初の新型コロナウイルス，インフルエンザA型，B型の短時間かつ同時検査技術の開発。(R2) ※ () は県の事業による補助年度



- ・ 県のビジネスプランコンテスト(H30年度)大賞受賞
- ・ 九州・山口ベンチャーマーケット (R元年度) 優秀賞受賞 県内企業初

●戦略のダウンロードはQRコードから！

各支援策や，支援・相談窓口も掲載していますので，
ご活用ください。

